

わたし ぜい せん つう たが ささ あ く
 私たちは税金を通じて、お互いに支え合って暮らしています。
 じ ぶん み らい ぜい せん しら かんが
 自分たちの未来のためにも、税金について調べ、考えてみましょう！



ぜい せん なに 税金って何？

みなさんも自分の“おこづかい”
 か もの しようひんだい
 でお買い物をしたときに、商品代と
 いっしょに しょうひ ぜい はら
 一緒に「消費税」を払っています。
 ぜい せん やく だ
 税金は「みんなに役立つこと」や
 しゃかい たす あ かつどう つか
 「社会で助け合う活動」に使われて
 います。

つまり、みんなで社会を支えるた
 めに集められる「会費」と言えます。
 ほか 身近な暮らしの中にもい
 ろいろな税金があります。

いえ とち
 家や土地には
 こ てい し さんぜい
 固定資産税

かいしゃ
 会社が
 りえき え
 利益を得たら
 ほうじん ぜい
 法人税

つと ひと
 勤めている人は
 しょとく ぜい
 所得税

か もの
 お買い物をしたら
 しょうひ ぜい
 消費税

マイカーには
 じ どうしゃ ぜい
 自動車税



ぜい せん 税金はどんなことに つか 使われているの？

みなさんに一番身近な“学校”では、校舎を建てた
 かいしゅう まいにちつか きょうかしよ つくえ
 り改修するためや、毎日使っている教科書や机・イス・
 たいいくようぐ じつけん き く こうにゅう つか
 体育用具・パソコン・実験器具の購入などに使われて
 います。

これだけではなく、みなさんが安心して楽しく遊
 べるように公園の整備、毎日安全に登下校ができる
 よう とうろ せいひ あんぜん く けいさつ しょうぼう
 ように道路の整備、安全な暮らしのために警察や消防
 の活動など、税金は私たちが暮らしやすい環境を作る
 ために、様々なところで役立っているのです。

